

品番 700088 オーバルランプ BS (真ちゅう製 磨き仕上げ) オイルランプ 屋外用

お客様へ お買い上げ有り難うございます。ご使用前にお読みのうえ、正しくお使い下さい。本冊子は必ず保管して下さい。

安全に関するご注意 必ずお守り下さい。

ご使用前にこの”安全に関するご注意”をよくお読みなり ご理解のうえ お使い下さい。

警告

- 布や燃えやすいものでおったりかぶせたりしないで下さい。(火災の原因となります)
- 幼児の手の届くところで使わないで下さい。(やけど、けがをされるおそれがあります)
- 不安定な場所や、燃えやすい物の近くで使用しないで下さい。(テントの中、枯れ草の近く、木材の近く、衣服の近くなど、落下して、やけど・火災・けがの原因となります)
- 水平な場所で使用して下さい。(倒れて火災・やけどの原因となります)
- つるして使用しないで下さい。(落下して火災・やけどの原因となります)
- 燃料には、白灯油、リキッドキャンドル以外は、御使用になれません。(爆発して火災・やけどの原因となります) * ガソリン使用禁止
- 子供だけのご使用は、お止めください。(火災・やけどの原因となります)
- 就寝時は、消火してお休みください。(消し忘れ注意) (落下して火災・やけどの原因となります。)
- 器具を改造しないで下さい。(火災・やけどの原因となります)
- 燃料漏れに気づいたとき、異常な炎の大きさになったときは、すぐに消火して下さい。

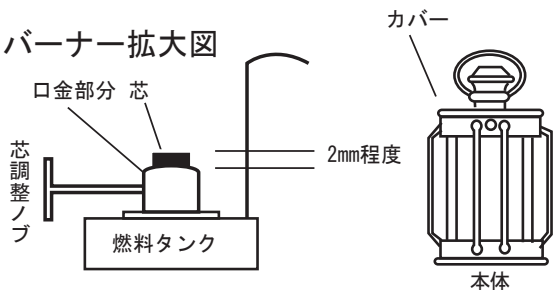
注意

- 芯は、約2mm程度出して、ご使用ください。(芯の出しすぎは、火災・やけどの原因となります。)
- 使用時は、高温になります。(やけど注意)
- 屋外用ですので屋外で御使用下さい。屋内外では、使用できません。
- 周囲が高温になる場所では、御使用になれません。(加熱して爆発の危険性があり火災・やけどの原因となります。)
- 使用中は、本体に素手で触れないで下さい。(高温になっておりやけどの原因となります。)
- 使用後30分は本体に素手で触れないで下さい。(高温になっておりやけどの原因となります。)
- 使用後30分は燃えやすい物の近くに置かないで下さい。(高温になっており火災の原因となります。)
- 使用後は燃料を本体から抜き取って下さい。(燃料を放置すると発火して火災の原因となります。)
- 使用中は、常にランプに注意が届くところで御使用下さい。(火災の危険性あり)
- 燃料の補給、芯の交換は、周囲に火気のないところ行って下さい。(火災の危険性あり)
- 燃料の入れすぎに注意して下さい。タンクの上部に10mm以上空間が出来るように給油して下さい。(入れすぎは、燃料があふれ出て火災の危険性あり)

使いかた

- 1 カバーを空けてバーナーを取り出します。
- 2 口金部分を外し、燃料タンクに燃料を補給します。
- 3 口金部分をバーナーに戻し芯を2mm程度出し着火します。
- 4 芯調整ノブを回し火力を調整します。すずが出ないよう炎の高さを約20cmに程度にして下さい。本体にバーナー部分を戻し炎が安定するのを確認します。安定しないようであれば再度芯の長さを調整します。
- 6 消火は、バーナー部分を本体から外し、芯調整ノブを下げて消火します。

バーナー拡大図



使用燃料	白灯油・リキッドキャンドル専用
交換用芯	700903

芯の交換・お手入れ

芯の交換について

オイルランプ芯700903を御使用下さい。

芯の取り付け方

ランプのバーナー部分を取り出します。

火口の上から芯調整ノブを回して火口に芯を挿入して下さい。

お手入れについて

・明るく安全にご使用いただくために、定期的に清掃、点検して下さい。

(6ヶ月に1回程度)

ガラス：石けん水にひたした布をよくしぼってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げして下さい。

本体、石けん水にひたした布をよくしぼってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げして下さい。

(金属磨きを御使用になればもとの輝きがとりもどせます。アンティーク調がご希望の場合は、そのままお使い下さい)

・シンナー、ベンジン等揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけないで下さい。変色・破損の原因となります。

▲注意 お手入れは、必ず消火してから30分以上たって行って下さい。やけどの原因となります。